

2012年11月25日

「風に関するシンポジウム」開催のお知らせ

本年度の「風に関するシンポジウム」を下記の要項にて開催いたします。つきましては、学会員の皆様にご参加いただきますとともに、関連研究のご発表をお願いいたします。

--- 記 ---

第58回 「風に関するシンポジウム」プログラム

〔日時〕 2013（平成25）年3月9日（土） 13:30～17:00

〔会場〕 日本大学文理学部3号館3203号教室（世田谷区桜上水3～25～40）

（最寄駅：京王線・下高井戸または桜上水から徒歩12分）

〔特別講演〕 吉野正敏筑波大学名誉教授「風のシンポジウム50年の歴史を振り返って」

【要旨】1950年代後半、第二次大戦後の学界の混乱がやや落ち着いてきて、いろいろな分野で、風を研究している研究者が集まって、1年に1回、勉強会をやるということになった。航空学科から防風林研究に移った河田三治、流れ学の谷一郎、微気象学の井上栄一、林学の岡上正夫、物理学的風洞実験の坂上治郎、農学的風洞実験の谷信輝、生気象学の神山恵三、小地形と風の局地気候学の吉野正敏など、そのほか多数の研究者が集まった。初期には、参加したのは10に満たない学会数だったが、次第に増えた。20世紀後半の日本の科学推進の一つの代表的な例となった。

〔一般講演発表〕 公募 7～10題

〔主催〕 日本地理学会

〔共催〕 水文・水資源学会，大気環境学会，土木学会，日本海洋学会，日本風工学会

日本気象学会，日本建築学会，日本航空宇宙学会，日本砂丘学会

日本沙漠学会，日本雪氷学会，日本熱帯農業学会，日本農業気象学会

日本流体力学会，農業施設学会，農業農村工学会，気候影響・利用研究会

〔後援〕 ・立正大学地球環境科学部 環境システム学科 環境気象学分野

・日本大学文理学部 地球システム科学科 気候気象システム研究分野

〔講演申し込みについて〕 一般講演発表希望者は、発表題目、発表者氏名（登壇者*印）、所属、メールアドレス、電話、および、講演要旨200字程度（図表含まず）をご記入の上、下記Eメール（本文）にて、1月8日（火）までにお送りください。

なお、講演予稿集は作成しませんが、当日A4判配布プリント（1枚、50部）をご持参いただければ会場で配付いたします。パワーポイントのUSBステックを当日12:50～13:20に、教壇右袖で用意しておりますPCのトップページに保存していただきますようお願いいたします。

日本大学文理学部 地球システム科学科 山川修治 syamaka@chs.nihon-u.ac.jp